

# 「生きているから」

## 星野富弘と新立航大展

ほしのとみひろ

しんだてこうだい

痛みを感じているのは

生きているから

痛みがあるのは

生きているから

傷つのは

生きて

いるから

私は今

かなり生きています



「イチヤクソウ」

平成27年7月14日(火)～9月13日(日)

開館時間★AM 9:00～PM 5:00

休館日★毎月第2・4月曜日

(祝日の場合 翌火曜日)

【公開制作】8月8日(土)PM 1:00～PM 3:00

新立航大が来館者のリクエストに応じて書き下ろす公開制作を開催!

星野富弘 美術館

芦北町立

HOSHINO TOMIHIRO MUSEUM OF ART・ASHIKITA

〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439番地2 TEL & FAX 0966-86-1600

公式ホームページ

<http://hoshino-museum.com>

交通

- JR九州新幹線・JR新水俣駅下車、肥薩おれんじ鉄道「湯浦駅」下車、徒歩10分
- JR新八代駅からJR八代駅乗り換え肥薩おれんじ鉄道「湯浦駅」下車、徒歩10分
- 九州自動車道経由、八代分岐点より、南九州自動車道「芦北」J.C.下車、国道3号南下10分

観覧料

- 一般(高校生以上):500円、16歳未満(中学生以下)300円、6歳未満(就学児未満):無料
- 団体(20名以上)、JAF会員 一般:400円/16歳未満:260円
- 障害者手帳をお持ちの方は5割引ですので、ご提示ください。
- 熊本県立美術館友の会会員証をご提示で、無料で入館できます。



# ご あ い さ つ

当美術館は、群馬県みどり市立富弘美術館の姉妹館として開館し、満9年となりました。開館10周年を前に、「生きているから～星野富弘と新立航大～展」を開催します。

富弘さんの詩画と、中学3年生の時、頸椎骨折の重傷を負い、半身不随になった新立航大さん（水俣市）の作品をご紹介します。

同じスポーツを愛し、同じ大けがを乗り越えた二人の作品が奏でる、生きることの大切さ、人生を楽しむことの尊さを「なのはな」1975年他25点余と新立さんの作品10点を展示します。



## ほし の とみ ひろ 星野富弘

### プロフィール

- 1946年 群馬県に生まれる。  
(現在68歳)。高校時代に器械体操と登山を始める。
- 1970年 群馬大学教育学部卒業後、中学の体育教師となり、  
6月に頸髄損傷。9年間の入院中に詩や絵を描き始める。
- 1981年 初の詩画展が開かれる。
- 1991年 故郷の東村(現・みどり市)に富弘美術館オープン。
- 2006年 熊本県芦北町に姉妹館、星野富弘美術館オープン。  
『愛、深き淵より。』『風の旅』『鈴の鳴る道』『銀色のあしあと』  
他の詩画作品集・随筆・対談がある。  
群馬県名誉県民。

## しん だて こう だい 新立航大

### プロフィール

- 水俣市に生まれる 1990年
- 頸椎骨折下半身不随に 2005年
- 熊本県立水俣高校定時制入学 2007年
- 定時制の授業で書道と出会う 2009年
- 自由に文字や絵を描くことを楽しみながら、作品作成。
- 星野富弘美術館で「新立航大の書・彩画展」開催 2010年
- 水俣市もやい館にて「新立航大作品展」開催 2011年
- 水俣高校定時制卒業



### 星野富弘美術館へのアクセス

- 福岡／熊本より
  - 九州新幹線新八代駅下車／JR新八代駅からJR八代駅乗り換え／肥薩おれんじ鉄道「湯浦駅」下車／徒歩10分
  - 九州自動車道一八代JCTを南九州自動車道一芦北IC／国道3号を南下（芦北ICより約10分）
- 鹿児島より
  - 九州新幹線新水俣駅下車／肥薩おれんじ鉄道「湯浦駅」下車／徒歩10分
  - 九州自動車道一えびのJCTを熊本方面へ／八代IC一南九州自動車道一芦北IC／国道3号を南下（芦北ICより約10分）
  - 人吉IC一⑩大瀬一⑪国道3号を南下（人吉ICより約70分）

### 星野富弘美術館御休み処

定食・コーヒー・ジュースなどがございます。  
ご来館の際はぜひご利用ください。

営業時間 / 11:00 ~ 15:00

定休日 / 日・木曜日

※臨時休業することがあります。

